

「ふれあいの里」だより

令和4年5月1日発行 第294号

歴史博物館をのぞいてみよう！

≪5月の展示品≫

明治の歌人 橋道守

- ・橋道守筆「うしといひし」詠草
- ・橋道守筆「新年雪」詠草
- ・橋東世子筆「桃契追年」詠草
- ・森寛斎画・橋道守賛「須磨の秋」
- ・橋守部著『文章撰格』
- ・橋守部著『蓬萊園記』

日本画家 水谷立仙

- ・水谷立仙画「親鸞上人日野家宿泊之図」
- ・水谷立仙画「聖観音図」
- ・水谷立仙画「聖徳太子御像」
- ・水谷立仙画「心図」
- ・水谷立仙画「雀図」

萬古焼コーナー

- ・有節萬古 色絵松竹梅文片口鉢
- ・有節萬古 織部写花文小皿

【博物館あれこれ】壬申の乱と朝日町

671年、大化の改新を推進してきた天智天皇^{てんし}が没すると、天智の弟である大海人皇子^{おおあまのおうじ}と天智の息子である大友皇子^{おおとものおうじ}との間で発生していた皇位継承をめぐる対立はいよいよ激しさを増し、翌672年にはついに武力衝突へと発展しました。これが日本古代史上最大の内乱と言われる壬申の乱です。壬申の乱に勝利した大海人皇子は天武天皇として即位し、日本のさらなる中央集権国家化を推進していくことになります。この壬申の乱、勃発して今年でちょうど1350年という節目の年を迎えるのですが、実は朝日町の歴史とも大きな関係があるのです。

672年6月24日、拳兵を決意した大海人皇子はわずかな手勢とともに、隠遁先の吉野（奈良県吉野町）を脱出、徹夜の強行軍で東へ向かいます。そして、26日の朝、朝明郡^{あさけ}（現在の朝日町、川越町、四日市市北部、菰野町の一部）に到った大海人皇子は迹太川^{と お}で天照大神（太陽）を拝み、戦勝を祈願しました。迹太川が現在のどの川に該当するのかは判明しておらず、江戸時代以来現在に至るまで、朝明川説^{よない}や米洗川説^{み だし}、三滝川説^{み たき}、海蔵川説^{かいそう}など様々な説が出されております。

この迹太川での望拝ですが、「朝日村」（現在の朝日町）という村名の由来となったと伝わっています。明治21年（1888）、縄生村^{な お}・小向村^{お ぶ け}・柿村^{かき}・埋縄村^{うすなわ}の合併が決定した際、新しい村名をどうするかを東坂部村^{ひがしきかべ}（現在の四日市市）の国学者館通因^{だちつういん}に相談したところ、「天武天皇が迹太川を越えて縄生、小向のあたりで朝日を拝まれたという故事」の存在を教えられ、その故事にちなんで「朝日村」と命名したというのです。もっとも、三重県行政文書には「新村ノ地勢二從フテ朝日村ト称名」（村の地形によって朝日村と命名）とあり、迹太川の話は見られないことから、「朝日村」の命名方法については、現在再考が求められています。とはいえ、迹太川の話が村名の由来となったという逸話が現在に至るまで朝日町のアイデンティティの1つとなっていることは、朝日町の現代史を考えるうえで欠かすことのできない事象なのではないでしょうか？

あさひライブラリー5月号

お知らせ



赤ちゃんタイム

5月11日(水)・5月25日(水)
10:00~12:00
場所:図書館

赤ちゃんと一緒に
図書館をお楽しみください



ストーリーテリング

5月15日(日)

11:00~11:30

場所:2階視聴覚室

定員:15名(先着順)

※座席に余裕がある場合は
当日参加も受け付けております

プログラム

こすずめのぼうけん(エインワース作)

いたずらおばけ(イギリスの昔話)

赤ずきん(グリムの昔話)

絵本を使わないで

そっとお話に耳をかたむける会です。

頭の中で想像しながらおはなしを楽しんで下さい



エントランス展示「ティーンズ」



あさひライブラリーでは、中学生から高校生を対象とした図書を集めたティーンズコーナーを設けています。現在、エントランスにおいて、その一部を展示しており、貸出もできますのでぜひご利用下さい。

おねがい

図書館の資料は町民の皆様の貴重な財産です。大切に扱ってください。

- ・資料を借りるときは必ず貸出手続きを済ませてください。
無断持ち出しは絶対にしないで下さい。
- ・次に読みたい方が待っていますので、返却期限は必ず守ってください。
- ・資料への書き込みや切り取り等は絶対にしないで下さい。
- ・資料を紛失・破損または汚損したときは速やかに図書館に届けてください。
(状態によっては弁償していただく場合もあります。)
- ・図書カードはなくさないように大切に保管してください。
- ・図書カードの貸し借りはしないで下さい。



新着図書



一般書

書名	著者名	出版社	分野
80歳の壁	和田 秀樹	幻冬舎	人生訓
るるぶ信州 '23		JTBパブリッシング	旅行
印鑑の基礎知識 改訂版	寺澤 正孝	きんざい	法律
あなたを狙う消費者トラブル40例	佐伯 理華	弘文堂	生活
鉄道好きのための法律入門	小島 好己	天夢人	鉄道
冴えてる一言	久坂部 羊	光文社	マンガ評論
老後とピアノ	稲垣 えみ子	ポプラ社	音楽
やさしくわかるはじめての手話	手話教室華乃樹	ナツメ社	手話
幸村を討て	今村 翔吾	中央公論新社	小説
刑事弁護士	薬丸 岳	新潮社	小説

児童書

書名	著者名	出版社	分野
司書の日	WILLこども知育研究所	保育社	図書館
今から身につける「投資の心得」	八木 陽子	えほんの杜	社会
なぜ親はうるさいのか	田房 永子	筑摩書房	生活
じぶんでよめるとりずかん	成美堂出版編集部	成美堂出版	理科
インコがおうちにやってきた！	海老沢 和莊	学研プラス	理科
香君（上・下）	上橋 菜穂子	文藝春秋	小説
モンスター・ホテルでろてんぶろ	柏葉 幸子	小峰書店	小説
若冲の絵本	伊藤 若冲	小学館	絵本
男らしく、女らしくがいいの？	鈴木 友唯	ほるぷ出版	絵本
ともだち	よしむら めぐ	小学館	絵本



今月の特集「野鳥」

野鳥や、その生活の場でもある自然環境に目を向けてほしいという思いから、野鳥の活動が活発になる時期である、5月10日から16日の7日間は「愛鳥週間」となっています。そこで今月は、野鳥に関する本を特集しました。

「庭や街で愛でる野鳥の本」 大橋 弘一／著 山と溪谷社

家の庭や、近所の公園などで出会える野鳥77種類を掲載した大判野鳥図鑑。読んで楽しく学びのある解説だけでなく、初心者が庭や近所で野鳥観察を楽しむための方法も紹介されています。



「わたり鳥」 鈴木 まもる／作・絵 童心社

ツバメのような渡り鳥の中には、1年の間に北極圏から南極圏を旅するものもいます。では、なぜ彼らは何万キロも旅をするのか。その謎を追いかけて、渡り鳥とともに世界を旅する絵本。

ボランティアの募集 詳しくは図書館まで

「がけやま」

「がけやま」では図書館で絵本の読み聞かせ（おはなし会）を行っています。

活動日・・・第2・第4土曜日

ストーリーテリングの会「フォンターナ」

ストーリーテリングの会「フォンターナ」では図書館で昔話などを語る活動をしています。

活動日・・・5・8・11・2月の第3日曜日（他にも活動日あり）

「ぽかぽか絵本」

「ぽかぽか絵本」では、赤ちゃんに読み聞かせをしていただける方を募集しています。

活動日・・・乳幼児向けおはなし会（偶数月第4水曜日）

図書館は多くの方が利用する公共の場です。皆さんが気持ちよく利用できるようご協力下さい。

- 図書館内での飲食やガムを噛む等の行為はお断りします。
- お子様の館内でのおしゃべり、遊びその他の迷惑となる行為については保護者の方からのご注意をお願いします。
- 図書館内では、他の利用者の読書の妨げになるため携帯電話の使用を禁止します。
- ゲーム機等の持込使用は禁止します。また、パソコン、電卓等の操作音で他の利用者に迷惑がかからないようご注意ください。

5月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		



休館日



赤ちゃんタイム実施日（10:00～12:00）



5月6日（金）は4月分の館内整理のため、5月31日（火）は5月分の館内整理のため、6月30日（木）は6月分の館内整理のため図書館、博物館ともに休館いたします。何卒ご了承ください。

発行／朝日町教育文化施設 TEL 059-377-6111

HP <http://library-museum.town.asahi.mie.jp/>

教育文化施設



朝日町

